

## 《単位互換提供科目詳細（シラバス）》

\* 科目 No.

2104

## 科目概要記入欄

1. 開設大学	広島大学 生物生産学部		開催方法	■対面（練習船豊潮丸）	
				□オンライン（同時・録画・資料提示）	
				□その他（ ）	
2. 正式科目名 副題	里海再生のための陸～川～海パート ナーシップ策に関する演習			配当年次	1～4
				受入学年	1～4
学問分野	番号	33	名称	水産学	
3. 担当教員名	海野徹也				
4. 単位数	1 単位	5. 開講学期	前期集中		
6. 開講期間 曜日・時間	2026 年 8 月 19 日（水）～2026 年 8 月 20 日（木）				
7. 基礎知識の有無	・「基礎知識を必要としない科目」				
8. 募集人数	15 人 (最小催行人数 5 人)	9. 選考方法	書類選考		
10. 科目内容・ 授業計画	<p>広島大学生物生産学部附属練習船・豊潮丸は、令和 4 年度より第三期教育関係共同利用拠点に認定され、学外に向け共同利用の機会を提供しています。新たに提供する本科目では、練習船豊潮丸の 1 泊 2 日の広島湾航海への乗船を通じて、森・川・海のつながりとその恵みに関する学びを深めます。</p> <p>実習では、海洋観測や魚類相調査などの複合的な体験学習を通じて、里海広島湾における森・川・海のつながりの大切さを実感として理解してもらいます。講義は、里海広島湾で育まれる魚介類（マガキやクロダイ）について理解を深めてもらいます。</p> <p>実施内容（航海予定）</p> <p>8/19(水)09:45 練習船基地（呉）集合  10:00 乗船・出港，乗船案内と船内見学，昼食  12:00 宮島沖錨泊，宮島水族館見学・自然観察散策等  16:00 宮島沖抜錨，夕食  18:30 倉橋島沖錨泊，講義（広島湾のクロダイ・マガキの生態と養殖等）</p> <p>8/20(木)07:30 倉橋島沖抜錨  08:45 水質調査（安居島沖），魚類調査（釣り）、昼食  13:00 魚類調査終了，学習発表，船内清掃  15:00 練習船基地入港  15:30 修了式，解散</p>				
11. 試験・評価方法	受講態度 50 点、発表 50 点で評価				
12. 別途負担費用	約 3,000 円程度（1 日目・昼食～2 日目・昼食まで毎食分，シーツ洗濯代など） ● 集合解散場所の事前事後の交通費は自己負担となります。 ● 開催 10 日前以降のキャンセルについては乗船期間中の船内食事代全額を負担していただきます。				

13. その他特記事項	<p>● 事前に学生教育研究災害傷害保険および学研災付帯賠償責任保険（財団法人日本国際教育支援協会）に加入しておいてください。</p> <p>● 感染症防止対策として、以下の1点は厳守していただきます。</p> <p>1. 演習開始直近1週間の体温が37.5℃以下であること。</p> <p>● 集合時間（別途お知らせします）を厳守してください。欠員があっても定刻に出港します。</p> <p>● 集合・解散場所：広島大学生物生産学部 附属練習船基地 〒737-0029 広島県呉市宝町7-4（電話080-1926-4877） JR広島駅からJR呉駅約35分（快速）、JR呉駅より徒歩約15分 練習船基地 位置図 <a href="https://toyoshio.hiroshima-u.ac.jp/kiti/kitimap.html">https://toyoshio.hiroshima-u.ac.jp/kiti/kitimap.html</a></p> <p>● 各自持参するもの マイナ保険証か資格確認書、運動靴、船酔止薬、汚れてもいい作業着（長袖、長ズボン、帽子）、筆記用具、洗面具、タオル、入浴用品、身の回り品等 ※ショートパンツ、ランニングシャツ、サンダル、スリッパ等では作業できません。 ※長靴、雨具は貸与します。 ※タオル、入浴用品は船内に備えていません。各自持参して下さい。</p> <p>● やむなく辞退する場合は、速やかに所属大学担当部署及び広島大学生物学系総括支援室に申し出て下さい。</p> <p>● 問い合わせ先：広島大学生物学系総括支援室（学士課程担当） 〒739-8528 東広島市鏡山1-4-4 TEL：082-424-4323 E-mail：sei-gaku-sien@office.hiroshima-u.ac.jp</p> <p>● 履修希望学生に対する連絡 履修決定者には担当者より履修願に記載されたメールアドレス宛に電子メールで連絡があります。履修希望届を提出した学生は、担当者のメールアドレス（umino@hiroshima-u.ac.jp）からの電子メールを受信できるように設定し、電子メールを定期的を確認してください。また、メールアドレスを変更した場合は、速やかに所属大学担当部署と広島大学生物学系総括支援室に必ず連絡してください。</p> <p>*最小催行人数5人に満たない場合や感染症の拡大状況等により、大幅な計画変更あるいは実習中止となる可能性があります。</p>		
14. 社会人受講	科目等履修生（単位付与）として受け入れ	可	
	聴講生（単位認定不要）として受け入れ	可	